

24-03-06



「CentX」のマイ駅登録可能事業者に JR 東海を追加するとともに、 タクシー配車画面を大幅にリニューアルします

名古屋鉄道は、名鉄グループ沿線・地域(愛知県・岐阜県中心)の交通・生活・観光サービスをつなぎ、シームレスでストレスフリーな移動の実現を目指すエリア版 MaaS (Mobility as a Service) 構想を推進しています。

このたび、当社が提供するエリア版 MaaS アプリ「CentX」において、通勤、通学等でご利用されるお客さまの利便性向上のため、マイ駅機能の登録可能事業者を拡大し、新たに東海旅客鉄道株式会社(以下、「JR 東海」)の 302 駅が登録できるようになります。さらに、現在当社の駅を登録した時のみ対応している「運行情報 Push 通知」についても対応します。

また、タクシー配車機能については大幅にリニューアルを行い、操作性を向上させることでより便利にご利用いただけるようになります。

今後も「CentX」はコンテンツの充実を図り、地域のさまざまなパートナーとの連携・協業を通して、「公共交通の利用促進」および「沿線・地域の活性化」に貢献していきます。

詳細は下記のとおりです。

記

1. 「マイ駅」機能の登録可能事業者の拡大について

(1)内容

愛知県、岐阜県、三重県、長野県にある JR 東海の在来線および新幹線の 302 駅が新たにマイ駅に登録できるようになります。また、「運行情報 Push 通知」の設定をすることで、JR 東海ホームページ上で運行情報が発出された際に、リアルタイムでプッシュ通知を受け取ることができます。

(参考:3 月 13 日時点のマイ駅・マイバス停の登録可能事業者一覧)

マイ駅:名古屋鉄道、名古屋市営地下鉄、JR 東海、豊橋鉄道

マイバス停:名鉄バス、名古屋市営バス、岐阜バス、豊鉄バス、東鉄バス、知多バス

(2)サービス開始予定日

①JR 東海各駅のマイ駅登録 3 月 13 日(水)

②JR 東海の運行情報 Push 通知 3 月下旬

(3)画面イメージ



平常運転時



運行情報発出時

2. タクシー配車機能のリニューアルについて

(1)内容

アプリから名鉄グループのタクシーを配車注文できる CentX タクシー配車機能において、操作性の向上を目的にデザインを一新するほか、ユーザーの声にお応えして配車禁止エリアを地図上に表示することや、目的地を指定する機能を追加することで CentX を通してさらに便利にタクシーをご利用いただけます。

(2)リニューアル予定日

3月13日(水)

(3)画面イメージ



(4)その他

- ・リニューアルに伴い、現在ご登録いただいている「お気に入り地点」および「履歴」の内容は移行できません。必要に応じてスクリーンショットなどで内容を保存していただきますようお願いいたします。
- ・リニューアル以降、現在は CentX から配車不可となっている中部国際空港(アクセスプラザ2階)において配車が可能となります。詳しくは名鉄知多タクシーのホームページをご覧ください。

<名鉄知多タクシーHP>

<http://www.chitataxi.co.jp/>

本件は、名鉄グループ中期経営計画「Turn-Over2023 ～反転攻勢に向けて～」(2021～2023 年度)の重点テーマに掲げる「交通事業の構造改革」および「DX の推進」の一環として取り組むものです。

<参考>

CentX アプリ概要紹介 WEB サイト

<https://www.meitetsu.co.jp/centx/info>

※アプリに関する「お問い合わせフォーム」は本サイト内にございます。